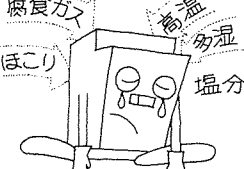
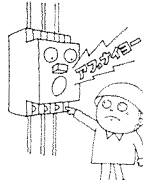
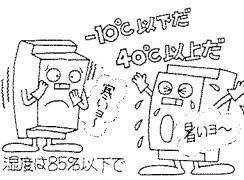
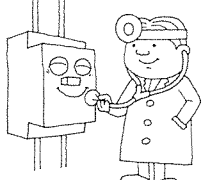
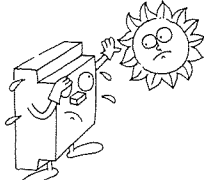
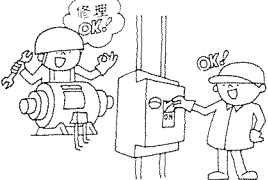
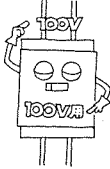
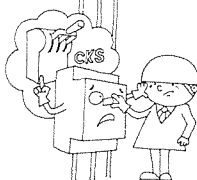
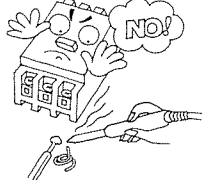
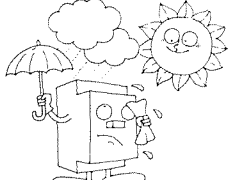
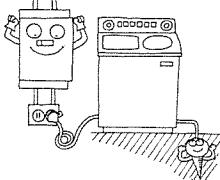
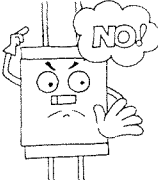
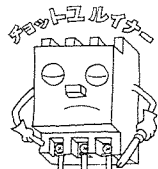
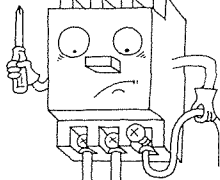
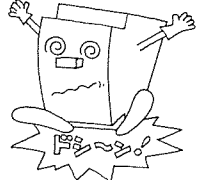


□ 取扱いと保守の注意

 高温, 多湿, じんあい, 腐食性ガス, 塩分などを含む環境での使用, 保管は故障の原因になりますのでやめてください。	 人体での漏電しゃ断器の動作実験は, 危険ですから絶体にしな いでください。
 常規周囲温度は-10℃以上40℃ 以下, 湿度は85%以下でご使用 ください。 JIS C 8371	 短絡しゃ断した場合は, 必ずしゃ断器の正常動作を点検確認して ください。
 直射日光の当る場所への取付け は避けてください。	 しゃ断動作した場合は, 原因除 去後でなければ再投入しない でください。
 取付け電圧電圧と同じ定格電圧 のしゃ断器を取付けてください。 〈使用可能電圧範囲 定格電圧80%~110%の範囲〉	 開閉頻度の高い場合は, 漏電し ゃ断器を開閉器の代用として使 用しないでください。
 接触不良の原因になりますから ソルダーレスターミナルへの接 続電線をハンダ固めしないで ください。	 露天で使用しないでください。
 漏電しゃ断器を取付けても機器 の接地は法規にしたがい確実に 行なってください。	 正規使用状態で絶縁抵抗測定 耐圧試験をしないでください。
 電線接続の締付けねじは, 適正 な締付トルクで締付けてくださ い。	 漏電しゃ断器の性能を保つため 使用開始後1カ月に1回以上は 必ずテストボタンで定期的に動 作状態を確認してください。
 取付作業終了後は, 必ずテスト ボタンを押して正常な動作を確 認してください。	 定期的に導電接続部のゆるみを 調べてください。締付部のゆる みは異常発熱の原因になります。
 漏電しゃ断器は, 重要な保安機 器ですから, 強い衝撃をあたえ ないよう充分注意して取扱っ てください。	 常時閉路, または開路されてい る漏電しゃ断器は, 定期的な開 閉操作して接点に清掃作用をあた えてください。